

第17回

えべつ中学生サミット & いじめ根絶子ども会議

令和7年1月10日(金)13時30分
江別市民会館小ホール

えべつ中学生サミット実行委員会

次 第

1 開 会

2 実行委員長挨拶

3 教育長挨拶

4 出席者紹介

5 各学校の取り組み発表・意見交流

(1) 各学校の取り組み発表

テーマ1 「いじめ根絶に向けた考え方や取り組み、標語発表」
テーマ2 「特色のある取り組み紹介」

(2) 混合グループによる意見交流

6 全体講評

7 閉 会

実行委員会名簿

実行委員長	久保田 豊	江陽中学校
副実行委員長	森 多 伸 明	江別第二中学校
事務局長	武 田 純 子	江陽中学校

— 委 員 —

大 淵 憲 斗	江別第一中学校
櫛 引 久 人	江別第二中学校
窪 田 恵 梨	江別第三中学校
藤 田 生	野幌中学校
岡 崎 佑一郎	大麻中学校
高 橋 翔 太	大麻東中学校
川 上 若 葉	江陽中学校
田 代 春 菜	中央中学校
佐 藤 望	立命館慶祥中学校

コメンテーター	飛 田 寿 一	少年指導センター専任指導員
---------	---------	---------------

実 施 要 領

- 1 目 的 各学校の生徒会における、いじめ根絶に向けた取り組みや内容等について、意見交換を通じて交流し、他校の活動に刺激を受けることで、生徒会活動の更なる発展、そして生徒自らが学校をつくる意識を育む議論がすすむよう活性化を図る。
- 2 名 称 第17回 えべつ中学生サミット&いじめ根絶子ども会議
- 3 開催日 令和7年1月10日(金) 13時30分より
- 4 会 場 江別市民会館 小ホール
- 5 主 催 えべつ中学生サミット実行委員会
- 6 内 容 (1) 各学校の取組発表
 「いじめ根絶に向けた考え方や取り組み、標語発表」
 「特色のある取り組み紹介」

 (2) 混合グループによる意見交流

参加生徒

■江別第一中学校（6名）

海 津 花 乃(2年) 佐 藤 葵 衣(1年) 北 野 滉 丸(2年)
岡 姫 花(2年) 土 肥 亜津佐(2年) 原 くるみ(1年)

■江別第二中学校（6名）

橋 田 心 咲(2年) 上 松 悠 真(2年) 元 木 雅 茂(2年)
古 藤 ひまり(1年) 佐 藤 圭 (2年) 鈴 木 陽 子(1年)

■江別第三中学校（7名）

布 谷 千 明(2年) 高 橋 有 希(2年) 安 田 衣 那(1年)
船 倉 侑 輝(2年) 小 出 錦 (2年) 田 中 心 菜(1年)
野 島 詩 月(2年)

■野幌中学校（7名）

若 林 芙 綺(2年) 横 平 葵 (2年) 大 野 咲 空(2年)
齋 藤 聖 倫(2年) 村 瀬 花 果(2年) 佐々木 柚 穂(2年)
松 原 瑠 架(2年)

■大麻中学校（6名）

岡 田 佳 音(2年) 渡 部 栞 菜(2年) 興 津 倫 (2年)
鴫 田 紗 奈(2年) 山 本 彩 葉(2年) 笹 尾 有 莉(1年)

■大麻東中学校（6名）

柳 田 航 汰(2年) 金 美 恩(2年) 森 智 哉(1年)
三 浦 佳 人(2年) 佐 藤 啓 太(2年) 峰 田 怜 奈(2年)

■江陽中学校（6名）

中 田 賢 亮(1年) 石 黒 紗 菜(2年) 鳥 本 悠理香(1年)
石 舘 美 怜(2年) 伴 野 月 菜(2年) 安 田 紗 愛(2年)

■中央中学校（6名）

村 上 り あ(2年) 澤 田 きよは(2年) 棚 田 蒼 大(2年)
佐 藤 綾 花(1年) 林 優 衣(2年) 佐 藤 七 海(2年)

■立命館慶祥中学校（7名）

齋 藤 慶次郎(2年) 池 田 悠 人(2年) 本 間 愛理彩(2年)
滝 沢 莉 子(2年) 小野澤 なつ美(1年) 下 垣 一 華(2年)
長谷川 花 (2年)

以上9校 57名

意見交流

グループ別参加生徒

◆ グループ1 (6名)

＜司会＞ 海津 花乃(第一中2年) ＜記録＞ 佐藤 葵衣(第一中1年)
澤田 きよは(中央中2年) 金 美恩(大麻東中2年) 齋藤 聖倫(野幌中2年)
鈴木 陽子(第二中1年)

◆ グループ2 (6名)

＜司会＞橋田 心咲(第二中2年) ＜記録＞上松 悠真(第二中2年)
本間 愛理彩(慶祥中2年) 中田 賢亮(江陽中1年) 山本 彩葉(大麻中2年)
高橋 有希(第三中2年)

◆ グループ3 (6名)

＜司会＞布谷 千明(第三中2年) ＜記録＞田中 心菜(第三中1年)
北野 滉丸(第一中2年) 棚田 蒼大(中央中2年) 三浦 佳人(大麻東中2年)
村瀬 花果(野幌中2年)

◆ グループ4 (6名)

＜司会＞佐々木 柚穂(野幌中2年) ＜記録＞若林 芙綺(野幌中2年)
元木 雅茂(第二中2年) 滝沢 莉子(慶祥中2年) 石黒 紗菜(江陽中2年)
笹尾 有莉(大麻中1年)

◆ グループ5 (7名)

＜司会＞岡田 佳音(大麻中2年) ＜記録＞渡部 葉菜(大麻中2年)
野島 詩月(第三中2年) 岡 姫花(第一中2年) 林 優衣(中央中2年)
佐藤 啓太(大麻東中2年) 松原 瑠架(野幌中2年)

◆ グループ6 (6名)

＜司会＞柳田 航汰(大麻東中2年) ＜記録＞森 智哉(大麻東中1年)
横平 葵(野幌中2年) 古藤 ひまり(第二中1年) 下垣 一華(慶祥中2年)
鳥本 悠理香(江陽中1年)

◆ グループ7 (7名)

＜司会＞伴野 月菜(江陽中2年) ＜記録＞安田 紗愛(江陽中2年)
興津 倫(大麻中2年) 小出 錦(第三中2年) 安田 衣那(第三中1年)
土肥 亜津佐(第一中2年) 佐藤 七海(中央中2年)

◆ グループ8 (6名)

＜司会＞村上 りあ(中央中2年) ＜記録＞佐藤 綾花(中央中1年)
峰田 怜奈(大麻東中2年) 大野 咲空(野幌中2年) 佐藤 圭(第二中2年)
長谷川 花(慶祥中2年)

◆ グループ9 (7名)

＜司会＞斎藤 慶次郎(慶祥中2年) ＜記録＞池田 悠人(慶祥中2年)
石舘 美怜(江陽中2年) 鴫田 紗奈(大麻中2年) 船倉 侑輝(第三中2年)
原 くるみ(第一中1年) 小野澤 なつ美(慶祥中1年)

第17回

えべつ中学生サミット&いじめ根絶子ども会議

発表レポート

江別第一中学校	・・・	7
江別第二中学校	・・・	10
江別第三中学校	・・・	13
野幌中学校	・・・	15
大麻中学校	・・・	18
大麻東中学校	・・・	23
江陽中学校	・・・	31
中央中学校	・・・	37
立命館慶祥中学校	・・・	41

いじめ根絶に向けた取り組みや考え 特色のある学校の取り組み

江別第一中学校

1

一中内での いじめの現状 ～いじめアンケートから～



いじめられていると回答した
人の中で、**今でも嫌な思いを
していると回答...約7割**

↓
**いじめられている人が
「SOS」
を出しづらい雰囲気がある！？**

☆思いを伝えやすい雰囲気づくり！！

2

いじめ根絶に向けた 取り組み

～ピンクシャツデーの取り組み～



～ピンクシャツデーとは～

カナダのとある男の子が
ピンクのシャツを着ていたことを
からかわれた。

**「いじめなんて、
もう、うんざりだ！」
「明日一緒に学校で
ピンクシャツを着よう！」**

3

いじめ根絶に向けた 取り組み

～ピンクシャツデーの取り組み～



◎ねらい
「個性」を出しやすい学校を創る！！

◎方法
前日...zoomでピンクシャツデーについて説明。
当日...
ピンク色のものを着用してもらう。
シャツの形をしたピンク色の模造
紙に寄せ書きを書いてもらう。

◎振り返り
「個性」を認め合い、より伝えやすい
雰囲気を作ることができた。

4

誰かの一步が 誰かの勇気

大意

誰かが頑張って踏み出した一步は他の誰かが行動する勇気になる
→「誰かのために、一步を踏み出す」の輪をつくることで
思いを伝えやすく！！

5

特色のある学校の 取り組み

～体育祭での取り組み～



多脚走（四人五脚）

◎ねらい

学年の枠を超えて責めずに助け合い、
明るい雰囲気をつくる！

◎方法

学年関係ないクラスごとのチームのなかで、学年ごとの四人一組を作ってもらい、リレー形式で競争する。

◎振り返り

終始明るい雰囲気で競技を行うことができた。

チームで練習する機会を多く設けられず入退場に時間がかかってしまった。

6

特色のある学校の 取り組み

～体育祭での取り組み～



部活動対抗リレー

◎ねらい

部活間での絆を深める！

◎方法

部活ごとに四人のチームを作ってもらい、リレーを行った。

◎振り返り

皆とても楽しんでおり、部活間で団結している様子が見られた。

練習期間を多く設けることができなかった。

7

特色のある学校の 取り組み

～文化祭での取り組み～



生徒会バンド

◎ねらい

全校生徒、文化祭を盛り上げる！

◎方法

夏休み中に練習し、オープニングでサプライズ発表する。

◎振り返り

とても盛り上がり、その状態でその後のプログラムに望んでもらうことができた。

練習期間を多く設けることができなかった。

8

特色のある学校の 取り組み

～文化祭での取り組み～



全校合唱

◎ねらい

全員で文化祭までにあった喜びや悲しみを分かち合う！

◎方法

文化祭の最後に全校生徒で合唱する。

◎振り返り

「仲間」とここまで頑張ってきたことを再確認してもらえた。

歌詞カードが全校生徒に行き渡らなかったのが事前に配っておけばよかった。

9

特色のある学校の 取り組み

～日常生活での取り組み～



目安箱

◎ねらい

全校生徒の意見を取り入れ、全員で創る一中を目指す！

◎方法

各学年の廊下、アトリウムなどに目安箱をおいて、その中に生徒会への意見、要望を書いた紙を入れてもらう。

◎効果と課題

生徒の意見、要望をより生徒会活動に取り入れることができるようになった。

10

特色のある学校の 取り組み

～日常生活での取り組み～



ストリートピアノ

◎ねらい

学年問わず生徒同士の交流を深めてもらう！

◎方法

アトリウムにピアノを設置し、誰でも自由に弾いて良いこととする。

◎効果

学年問わず沢山の人が交流できる場となった。

11

まとめ

◎いじめ根絶に向けて

個性を認め合い、思いを伝えやすい雰囲気をつくるため、ピンクシャツデー以外にもいじめやジェンダー問題などについて考えられる取り組みをもっと行っていきたい。

◎特色のある学校の取り組みについて

昨季は「挑戦～恐れるな～」という生徒会スローガンのもと、様々なことに挑戦することができた。
今季は、昨季の「挑戦」での反省点を改善して「With3～協力、共存、響き合い～」という生徒会スローガンのもと、全校生徒と「共に」さらに良い一中がつけれるように全力で頑張りたい。

12



いじめ問題解決に向けた
取り組み



若草集会

テーマ: いじめを未然に防ぐ

1

今年度

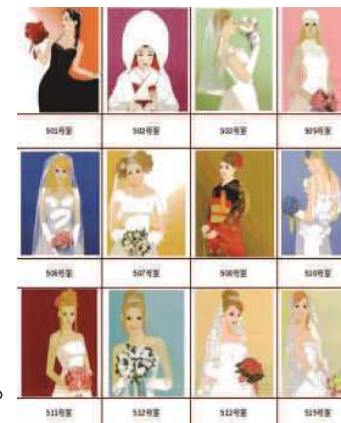
①若草会役員 1 名が各学級へ行き、授業を進める。



②「花嫁を探せ」という
グループワークを行う。



③グループワークで
見た仲間の良い点を伝える。



2

花嫁を探せとは？

情報カードを見せずに口頭で伝え合い、花嫁を探す活動。
目的：伝え合うこと。協力して答えを導くこと。



情報カードの
一例

あやかは、今日のロンググ
ローブがとても気に入って
いる。

授業の様子

さゆりは、大手企業で経理
を担当している。

3

二中人権宣言

- 一. 一人一人の違うところを理解し
お互いを尊重しながら日常生活を過ごす
- 一. いじりや冗談が「いじめ」につながることを意識して、相手の嫌がる言動をしない
- 一. 誰もが安心して楽しく学校生活を送れるよう
思いやりの気持ちをもって発言・行動する。

4

感想

- ・仲間の意外な一面や二中人権宣言を確認できてよかった。
- ・捉え方の違いを理解すると「いじり」から始まる「いじめ」がなくなり楽しく生活できると思う。
- ・協力することの楽しさにきづければ、いじめめる人やいじめられる人が一人でも減るのと思った。

関わることの楽しさ
＝いじめの未然防止

5



特色ある取り組み 二小との連携

○小中合同地域清掃

○小中合同あいさつ運動

6

小中合同あいさつ運動

若草会役員と児童会役員と一緒に挨拶運動を行います。

今年度は二小で2回、二中で2回、計4回実施しました。



7

小中合同地域清掃

小学生と中学生で班を作り、交流を深めながら地域のゴミ拾いをします。（9月に実施）

- ・小学生→安心感
- ・中学生→有用感



8

私たちのとりくみについて

1 関わるが増える

- 楽しいとすることができる
- いじめを未然に防ぐことができる

2 小学校との連携を深める

- 二中の雰囲気を知り、安心して中学校
に来てもらう

9



①「いじめ」に対する考え方や取り組み 三中生1人1人の個性を大切にしよう

- 昨年度
- ・12月 5日 書記局で作成した事前アンケートに回答
 - ・12月12日 各学級で標語作成
 - ・12月19日 いじめについて考える集会
(代議員から標語発表・生徒会からメッセージ・いじめ根絶宣言の採択)

- 今年度
- ・7月11日 各学級で標語作成
 - ・7月23日 生徒会ラジオにて標語発表
 - ・11月22日 書記局で作成した事前アンケートに回答
 - ・12月10日 「いじめについて考える集会」に向けて(学級で話し合い活動)
 - ・12月17日 「いじめについて考える集会」
(代議員から標語といじめについての考えを発表・生徒会からメッセージ・学校標語発表)



今年度の取り組み

- ①生徒会主導の生徒会活動へ
- ②あいさつ運動
- ③生徒会ラジオの実施



3

☆「いじめについて考える集会」にむけて

- ①いじめ根絶標語作成
- ②いじめ根絶標語発表(生徒会ラジオ)
- ③全校アンケート実施
結果をもとに、学級にて話し合い活動
 - ・作成した標語について、これまでと現状
 - ・いじめのない学級(学校)をつくるために、必要なことは?
 - ・上記をふまえて、進級までどのように過ごしたらいいのか
- ④スライド・いじめ根絶学校標語作成(書記局)

4

各学級のいじめ根絶標語

- ・この日々を この明るさを いつまでも...
- ・差し伸べて あなたの一手は 希望の光
- ・誰かじゃない 君がやらなきゃ 変わらない
- ・悪行は 何度もできるが 心は1つ
- ・やめようよ その子だけに その態度
- ・あなたのふつう わたしのふつう おしつけないで あなたのふつう
- ・その言葉 武器じゃなくて 治療薬

5

いじめ根絶学校標語

差し伸べて

あなたがやらなきゃ

変わらない

6

②第三中学校の生徒会活動

明るい雰囲気づくり

- ・生徒会主導
- ・校地内枝拾いボランティア活動
- ・あいさつ運動
- ・生徒会ラジオの活用



新生徒会年間テーマ

勇氣凜凜

失敗や危険をかえりみず、勇敢に物事に立ち向かっていこうとするさま。

8

野幌中学校

1月10日(金)

いじめのない学校生活を送るために 生徒会役員としてできること

- ・みんなが楽しく学校生活を送れるような企画を作ること。
- ・目安箱のようなものを設置し、全校生徒の意見を積極的に取り入れる。(×2)
- ・学校の生徒からの要望や意見を聞いて可能な限り実現すること。

2

『目安箱』を設置することによる効果

- ・みんなが学校に来ることが楽しくなる！
- ・よりたくさんの人の意見を生徒会活動に取り入れることができる。



3

〈いじめ根絶に向けた標語〉

標語

何気なく **悪気なくとも** **残る傷**

込められた意味

言った側は 何気なく言った悪気がない言葉
でも言われた側は 傷つき、傷は残る。

4

<令和6年度生徒会スローガン>

彩

全校生徒がそれぞれ個性を持ち、
仲間と助け合いながら彩り溢れる
学校にしていきたいという思いが
込められている。



5

ボランティア活動

2月
清掃ボランティア



5月
教えて吉野先生

新聞袋を作る
ボランティア
活動



7

12月
クリスマス装飾づくり

野中祭でステンドグラスを作る際に使
ったお花紙を使って飾りを作りました。



8

生徒会ラジオ



「見える・聞こえる」生徒会にするため
毎月2回生徒会ラジオで生徒会活動やイベントについて全校
生徒に発信しています。

9

生徒会役員としての活動



- ・開閉会式の運営
- ・司会、進行
- ・生徒会企画：野中祭マラソン
ダンス発表

10

吹奏楽部の発表



- ・野中祭テーマソング
ライラックの演奏
- ・有志団体による発表



11

その他の企画



- ・美術部：ステージバックの発表
作品展
- ・ステンドグラス点灯式



12

いじめ根絶集会

江別市立大麻中学校
生徒会

1

いじめ根絶集会～川柳をつくる～

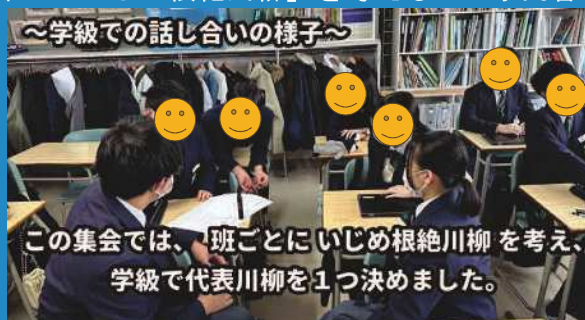
生徒会を中心に学校全体で、いじめをなくそうという意識を高め、共有する活動を行いました。



2

いじめ根絶集会～川柳をつくる～

全校生徒が参加できる形の集会を企画しました。
学校全体で「いじめ根絶川柳」を考えるという内容です。



3

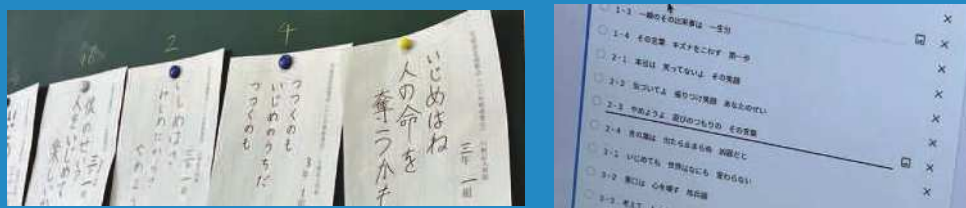
いじめ根絶集会～川柳をつくる～



4

いじめ根絶集会～川柳をつくる～

学級代表の川柳をさらに全校で交流しました。



5

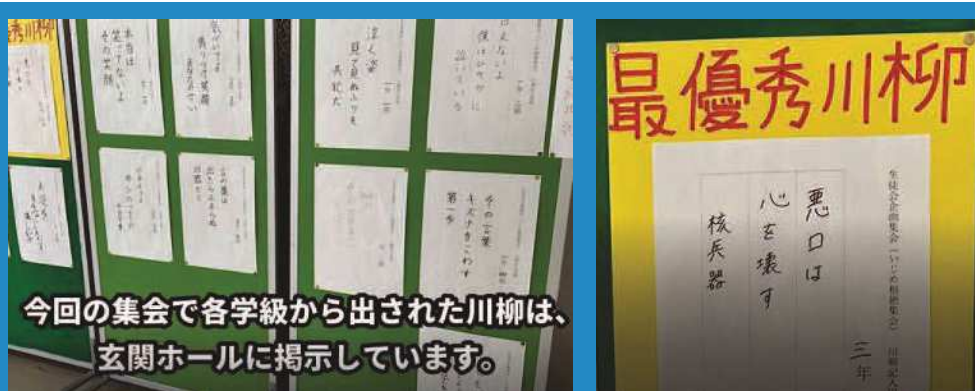
いじめ根絶集会～川柳をつくる～

最終的に、大麻中学校代表の川柳を決定しました。



6

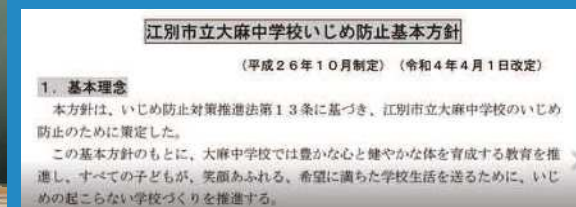
いじめ根絶集会～川柳をつくる～



7

いじめ根絶集会～川柳をつくる～

生徒会長からの話の中で、
「大麻中学校いじめ防止基本方針」について触れ、
学校全体でいじめ防止の意識を高めることができました。



8

いじめ根絶集会～小中一貫で取り組む～

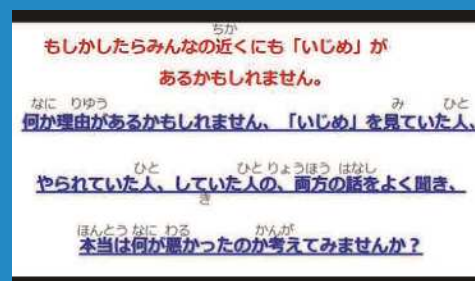
大麻中校区の大麻小・大麻西小・文京台小の3校から
いじめ防止の取り組みをまとめた動画を作ってもらいました。



9

いじめ根絶集会～小中一貫で取り組む～

小学校で実施された取り組みが紹介されています。



10

いじめ根絶集会～小中一貫で取り組む～

いじめ根絶集会で小学校の取り組みを紹介しました。
大麻中校区全体でいじめ防止の取り組みができました。



11

特色のある取組紹介 学校の決まりを考える活動

江別市立大麻中学校
生徒会

12

学校の決まりを考える

昨年度から引き続き取り組みをしている。
生徒から出た学校の決まりに関する意見を
生徒会が中心となって検討している。



13

学校の決まりを考える

今年度は、ポロシャツやネクタイ・リボンのことや
飲み物についての意見が出てきた。



14

学校の決まりを考える

学級審議を経て、生徒総会で話し合いました。
出された意見をもとに、さらに生徒会が中心となって
検討していきます。



学校の決まりを考える

決まりはただ守るものではなく
私たちの生活をよくするためのものです。



16

学校の決まりを考える

学校全体がよくなるように
決まりを積極的に見直すようにしています。



17

ご清聴ありがとうございました。

江別市立大麻中学校
生徒会

18



〈テーマ〉

人と人の価値観の違いを認め合う

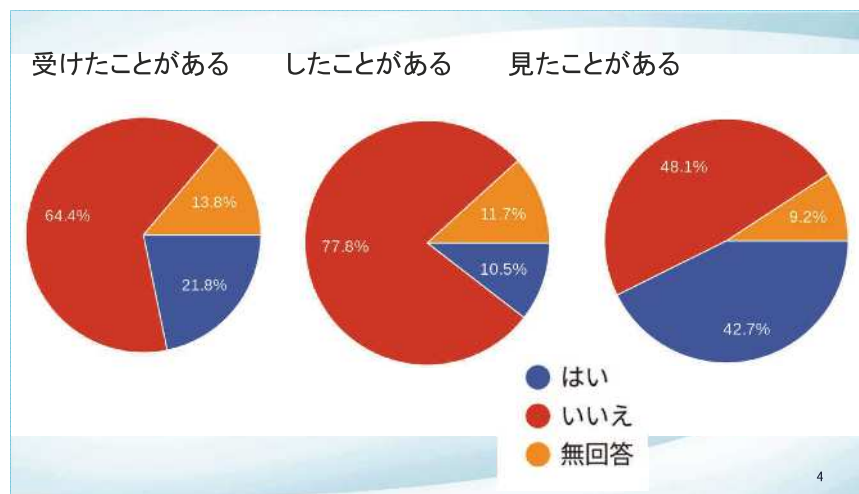
テーマ設定の理由

「遊びやじゃれ合いの中での小さなすれ違い」や
「友達同士のちょっとした価値観の違い」にスポットを当て、
いじめの前段階になるような出来事を防ぐ集会にするため。

いじめ対策推進法の「いじめ」の定義

- 児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等
- 当該児童生徒と一定の人的関係のある他の生徒が行う心理的、物理的な影響を与える行為

当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの



事前道徳

1

- 1 この行為はいじめになるか
- 2 この行為はいじめに発展するか
- 3 この行為に関わった人はどう思うか

2

何が原因ですれ違いが起きてしまうのかを考えて、原因と解決方法を話し合う

5

あなたの身の回りでもこんなことは
起こっていませんか

いじめ根絶集会

1

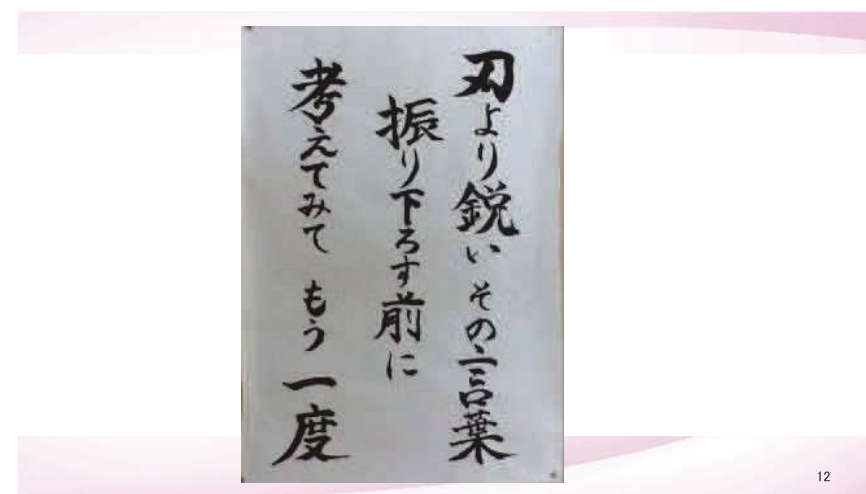
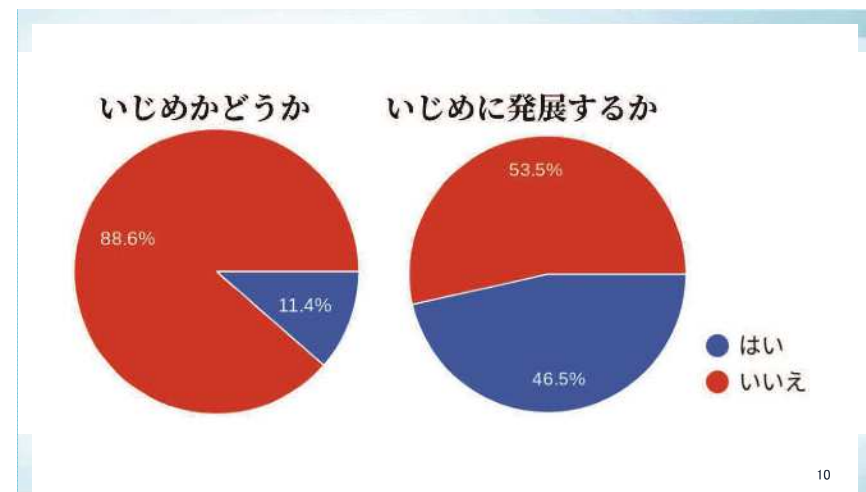
例として生徒会役員がイザコザ、誤解が起こりそうなシチュエーションを考え、それを**演じて動画を作成**する

2

それについてどう思ったか**アンケート**をとる

3

集会の中でどんなアンケート結果になったか**伝える**



世界のいじめ対策

韓国の場合

- 1号 被害生徒に対して謝罪文を提出させる 6号 出席停止処分
- 2号 被害生徒および通報した生徒への接触、7号 別のクラスに異動
脅迫また報復行為を禁止する 8号 転校させる
- 3号 校内でボランティア活動をさせる 9号 退学処分にする
- 4号 社会的なボランティア活動をさせる (高校生のみ)
- 5号 特別教育の受講およびカウンセリングを受けさせる
- 8号 転校させる

ボランティア活動や転校・退学など
厳しい処罰が下る

13

世界のいじめ対策

フランスの場合

被害生徒の不登校

8日以内

加害生徒には3年以下の禁固刑
4.5万ユーロ(約700万円)の罰金

8日以上

加害生徒には5年以下の禁固刑
7.5万ユーロ(約1200万円)の罰金

被害生徒の 自殺・自殺未遂

加害生徒には10年以下の禁固刑
15万ユーロ(約2400万円)の罰金

いじめ行為を犯罪とし
厳しい刑罰が下る

14

日本にも学校・自治体などの対処を示した法案
「いじめ防止対策推進法」があるものの…

**加害生徒に罰則を課す
ルール・法律はない**

15



16



「変なあだ名を 付けられる」

17



目で分かるように「視覚化」をした

18

異学年交流で交流を活発に

別々の学年が体育館に集まり、
企画を実行。

「縦割り」で交流

1組 内で交流	2組 内で交流	3組 内で交流
1-1	1-2	1-3
2-1	2-2	2-3
3-1	3-2	3-3

交流会の様子➡
生徒会役員の進行↓



19

トシ中
「pig card」
ピッグ カード

もっと相手のことを知ることができる
自己紹介カードの交換会



20

記憶だけではなく、「物」として残る

→企画後も、会話のきっかけに！



21

文化図書委員会

活動目標

企画を通して
本に興味や関心を持つ人を増やす



↓
〈企画〉

読書の桜、ビブリオバトル



22

読書の桜

本の題名

魅力・読んだ感想

学年、組、名前

廊下に掲示



春には1年間でどれぐらいの本が
読まれたのかが視覚化される

23

ビブリオバトル



〈参加者〉

五分以内にその本について
語ってもらう。

〈観覧者〉

一番本の良さを感じられた
参加者に票をいれる。

効果

本に関心を持ってもらう
読んでみたいと思える本を増やす

24

放送委員会

活動目標

ミスをなくし、みんなに楽しんでもらえるような放送をしよう。



↓
〈企画〉

・ リクエスト曲放送 ・ 誕生日企画

25

リクエスト曲放送

リクエスト曲放送ってなに？

26

リクエスト曲放送とは？

Googleフォームを用いて全校生徒から聞きたい曲のアンケートを取る。



昼放送時にリクエストされた曲をかける。

リクエスト放送

昼の放送で流してほしい曲を書いてください。

〈注意事項〉

- ・ 同じ曲を複数送るのはやめてください。
- ・ 給食時にふさわしくない曲はやめてください。
- ・ クラシック、ゲームなどのBGMも可（4分程度かけたらこちらで切ります。）

#262023012oho@ebetsu.ed.jp アカウントを切り替える

写真 共有なし

かけたい曲名、BGMのタイトル

回答を入力

歌手名、(BGMの場合はいりません)

回答を入力

「生徒が聞きたい放送」を実現することができる。

誕生日企画

誕生日企画ってなに？

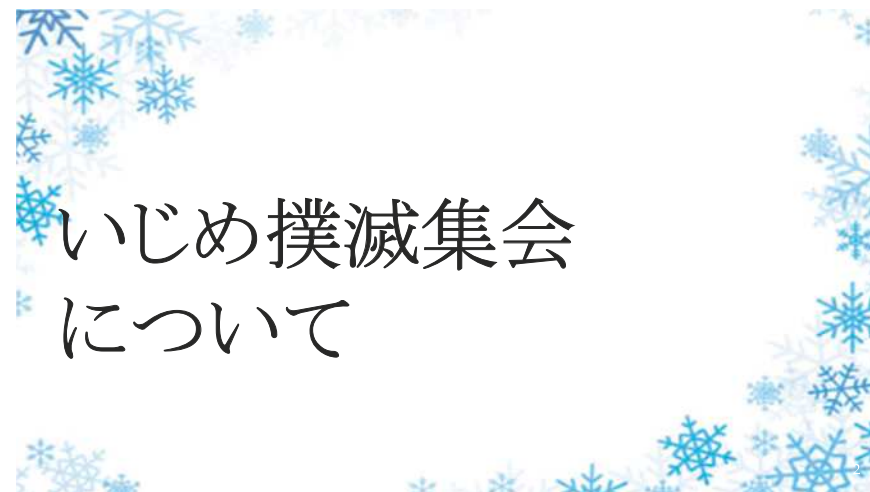
28

誕生日企画とは？

誕生日の生徒、教員を
昼放送時に祝う。



29



昨年度 いじめ撲滅標語
今年度 集会前に事前授業

↳江陽中学校のいじめを
全校生徒に伝えた上で

いじめ撲滅標語

代表生徒を決め、集会で発表



3

実際のいじめ撲滅標語

「かわいそう」なんて思っている
あなたは大丈夫？

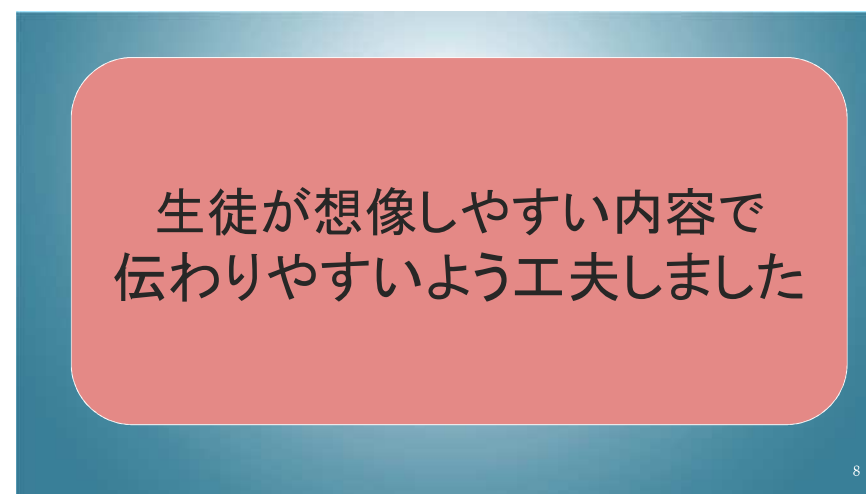
などがあげられました

4



SNSや掲示板などに 悪口などを書き込む	特定の人になり すまして悪質な メッセージを送る
誰かを傷つけたり脅 迫するようなメッセ ージ直接送る	ゲームアプリなど で仲間はずれにし たり、悪口を言う

7



集会の最中に近くの生徒と話し合わせるなどとして
いじめについての考えを深めました。

いじめを無くすために！
いじめのもとを特定して
報告することが大切！
そして距離をとる！

9

江陽中学校は

どんな事があっても

いじめはしない
ゆるさない

10

挨拶改革

挨拶改革

挨拶運動

生徒会役員、代表委員、生活委員

願い

- ・ **目を見て挨拶**することを心がけてほしい。
- ・ 日頃から**挨拶する習慣**を身につけてほしい。

12

挨拶改革

あいさつ運動を行って

「3パターン」の生徒が明らかに

声が小さい生徒 目を合わせないで、しゃべりながら通り過ぎる生徒

会釈だけで挨拶をしない生徒

13

挨拶改革の様子のおまとめ

3年生の挨拶が一番良い👍□

1、2年生は挨拶をしている人としていない人の差が大きい、、、

⇒目を見て元気な挨拶をする！

今年度は企画を行って挨拶をする人を増やしたい

14

学習発表会での 取り組み

学習発表会での取り組み①

「オープニングセレモニー」

<江陽の主張>

内容

テレビ番組の「中学生の主張」をオマージュした企画。生徒や先生方の普段の思いや感謝を全生徒に伝えた。

16

大盛り上がりでオープニングを進められた

17

学習発表会での取り組み
ステージバック



材料
貼り紙と写真
による
ステージバック
制作過程を
動画で紹介

18

新体制のまとめ

前期

コロナ禍での制限が解除

→規模を拡大した上で行えた

抜かりなく下準備することに徹して活動

19

目標 何事にも全力で！
そして丁寧に、抜かりなく！！

20

生徒会としての役割を
果たせた

21

新体制のまとめ

後期

- 当初→
- ・ 下準備に追われる
 - ・ 目の前にある仕事で追われる



手帳・タブレットを活用！

22

目標 江陽中学校の現状にしっかりと
向き合い活動しよう！

23

先輩方が残してくれた
伝統をさらに発展させたい

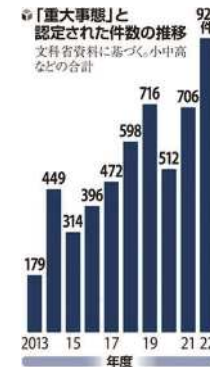
24

えべつ中学生サミット & いじめ根絶子ども会議

江別市立中央中学校



全国のいじめの現状



全国の小・中・高あわせてのいじめの件数は

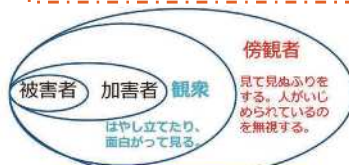
約68万件！

▶ その中でも「重大事態」と認定された件数は過去最多の923件

(2022年度)

2

いじめの現状から



いじめは4つの立場からなると言われている。傍観者が見て見ぬふりをせず行動を起こせば、いじめは止めることができるとも言われているが、これは根本的な解決には繋がらない。

いじめの四層構造論

いじめを根絶するには傍観者だけでなくすべての人の意識を変えるべきという考えを持ち、中央中学校では生徒全員がいじめの卑劣さを自覚できるような次の取り組みを行っている。

- ・ いじめ撲滅標語
- ・ ピンクシャツデー

3

・ いじめ撲滅標語

【内容】

生徒全員にいじめに関わる思いを表現した標語をフォームで募集した。

集まった標語を各学年から最優秀賞を1作品、優秀賞を2作品ずつ生徒会役員が選出し多くの人が利用する階段の踊り場と玄関に一定期間掲示した。



4

【結果】

目立つポスターをつくり玄関に掲示したため
多くの人にみてもらうことができた。

【課題】

生徒会役員だけで標語を選出したため
全校生徒には考えてもらうことしかできず
どの標語に心を動かされたのかなどの意見を取り入れられなかった。

【課題から】

今年の活動は、昨年の反省を活かし生徒会役員だけでなく全校生徒に
も選出に協力してもらった。また、もっと多くの人の標語を目にし、
考えてほしいという思いから優秀作品の数を増やし最優秀作品1つ、
優秀作品4つを選出した。



5

2024年度 いじめ撲滅標語 最優秀賞

いじめで涙
なくなる明日
同時に消え去る
自分らしさ

6

・ピンクシャツデー

【内容】

今年も昨年に引き続き
ピンクシャツデーを行った。
昨年、生徒から出された
「もっと日数を増やしてもいいのではないか」という意見を活かし
今年は1日だけでなくピンクシャツウィークとして一週間行った。
学級に一枚、シャツの形をしたピンク色の画用紙を配布し
いじめに対する思いを生徒一人ひとりに書いてもらい、
一定期間玄関に掲示した。
またピンク色のリストバンドを配り、任意でつけてもらった。



7

【結果】

先生方の協力により多くの人が参加し、校内が賑わう行事となった。
ピンク色のものの持参を呼びかけると、ピンク色のハンカチや髪ゴムな
どを身につける人もいて、学校中がピンク色に染まった。

【課題】

全員が参加ということにはならなかったので
来年度以降は生徒全員が
参加できるよう工夫していきたい。
去年はマスク、今年はリストバンドを配ったが、
紙のリストバンドだとどうしても
ゴミが増えてしまいSDGsへは
貢献できない事が課題である。



【課題から】

生徒全員が気軽に身につけることができ、環境にも優しい活動を
生徒会で考え実施する予定である。

8

○明るい雰囲気づくりのための取り組み

・文化祭

【内容】

- 1日目 開催式・生活体験文、英語暗証全校発表会
 - 2日目 オープニング・合唱コンクール
 - 3日目 結果発表・フィナーレ
- 今年度も江別市民会館で実施した



9

【結果】

昨年と同様、体育館・市民会館に集まって行った。生徒会で作成したオープニングムービーでは、動画だけでなく、体育館での実演を交えることで笑いがたくさん起こり暖かい会場にすることができた。

各クラス心を一つにして合唱に取り組み、より絆を深められた。



・中体連壮行会

【内容】

全校生徒が体育館に集まり、部活動に所属していない生徒会役員が応援団として、中体連に参加する選手たちに熱い応援や言葉を送った。そして、中体連に参加しない生徒たちに、三三七拍子を協力してもらった。

さらに、生徒会役員で応援ポスターを作り、選手たちを鼓舞した。



11

【結果】

生徒会役員で制作したポスターや全力の応援で選手たちの士気を上げることもできた。

来年度も、同じように応援団を続けていきたい。

【課題】

中体連に参加しない生徒たちに三三七拍子を協力してもらったが、三三七拍子のタイミングなどの確認が少し疎かであまりうまく合わせることができなかった。



・ 赤い羽根共同募金

【内容】

赤い羽根共同募金とは日本の募金活動で「自分の街を良くする仕組み」として取り組まれてきたものである。

中央中学校では、朝生徒会役員があいさつ運動を兼ねて募金活動を行った。そして、今年度から校内での募金活動だけでなくイオン江別店とホクレンショップ元江別店で校外募金を行った。



13

【結果】

今年度から校外での募金も行ったため、昨年度の募金額を大きく上回ることができた。校内募金でも、一般生徒が意欲的に活動に参加してくれた。

来年度も校内だけでなく、校外でも募金を行っていききたい。

【課題】

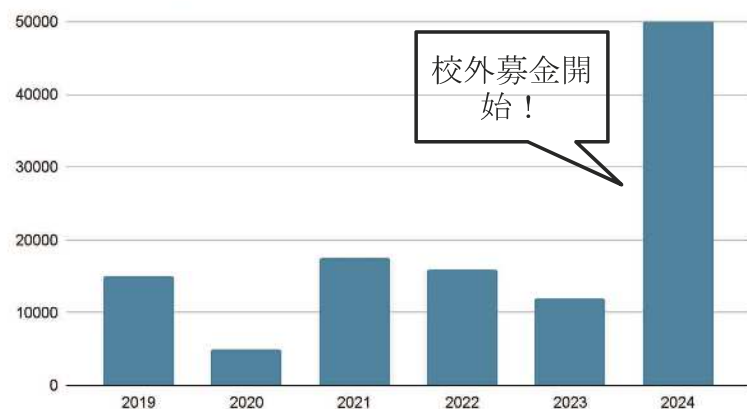
生徒たちに、赤い羽根募金の日時にしっかり伝えられておらず、

1日目の募金活動への協力が少しかった。



14

赤い羽根共同募金 募金額の推移



15

まとめ

中央中学校のいじめ根絶の活動に関してはピンクシャツデーやいじめ撲滅標語で多くの人に参加してもらうことができ、生徒全員のいじめについての意識を高めるための活動ができた。

昨年から好評だった文化祭オープニングや中体連壮行会の応援団などの活動に今年度も取り組むことができた。また、今年度から新たに行った赤い羽根の校外募金では、地域の方々に呼びかけ、募金に協力してもらい昨年度を大幅に超える募金額となった。

これからも、生徒会で学校がより良くなるような企画や地域の方々との交流を増やす活動を考え、実施していきたいと思う。

16

えべつ中学サミット

立命館慶祥中学校

1

私達は正しいSNSの使い方が
できているでしょうか

2

SNSを利用するのいじめは統計的
にも年々数を増やしている



3



4

なぜ増えた？

5

コロナといじめの因果関係

1. コロナ禍を通し、人間関係が希薄になった



6

SNSへの依存



7

SNS依存が急増した理由

コロナウイルス感染拡大に伴い学校生活や屋外活動等の対人活動の減少により空いた時間をSNSに使うようになった結果SNSに依存する人が増えた。

8

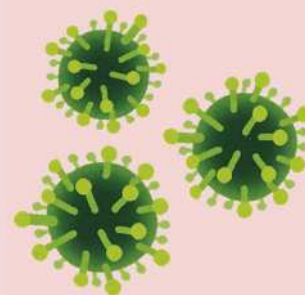
コロナといじめの因果関係

2. コロナ禍で困窮した家庭が少なくなく、子どものストレスを受け止め切れていない。



9

だから、SNSでのいじめが増えた主な要因として**コロナウイルス**(COVID-19)との関係があります。



10

もう一度いじめとSNSの関係について深く考えることで、より一層いじめに理解が深まるのではないかな

11

いじめの定義は**曖昧**で一人一人の匙加減で簡単に変わるもの。

12

いじめの定義は主に3種類

- ① 自分より弱い者に対して一方的にするもの
- ② 身体的・心理的な攻撃を継続的に与えるもの
- ③ 相手が深刻な苦痛を感じているもの

※文部科学省より

結論

14

根絶はできない

15

対策はできる



16

SNSでのいじめの対策として豪州政府が新しい法律を発布しました。

17

豪州政府がこの法律を制定した理由

SNSを通じて子どもが暴力的な動画などの**有害コンテンツ**に接する**可能性**がある。

→これがいじめの温床になったりすると**の懸念**が広がっていた。

18

オーストラリアでの16歳未満のSNS禁止

豪州政府が16歳未満のSNSの使用を禁止する旨の法律を可決した。

この法律を破った場合、SNSを利用した人には賠償はないが、利用された**SNS事業主**に最低日本円にして**50億の損害賠償**が請求される。

19

この法律に対する世界の反応

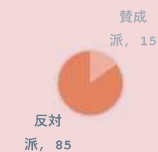
・賛成派(一部抜粋)

辛い経験をする人、可能性が減る
ならいい法律だと考える

・反対派(一部抜粋)

言論の自由の侵害に等しく違憲
と捉えられる。

世界の反応 (%)



豪州内での反応 (%)



20

えべつスマート4RULES



21

この他に私たちが考えたルールも紹介します！

22

対策① 一度見返す

23

投稿、送信前に一度見返し、
誰も傷つけないような内容かどうか
確認することを心掛けるべきなのでは
なだろうか。

24

対策② SNS使用上の ルールを決める

25

- ・グループメッセージの制限
- ・アプリ制限をする（年齢制限）
- ・あんしんフィルターの設定

26

なぜこんなにもルールがあるのか

27

みんなが守らないから

28

それが**いじめ**につながっているのです。

29

一生残るよ、その投稿。
～少し立ち止まって考えてみよう～

30

31